

## 第 58 回 発電用設備規格委員会 火力専門委員会 溶接分科会 議事録

1. 日 時: 2013 年 11 月 18 日(月) 13 時 30 分～17 時 00 分

2. 場 所: 日本機械学会 第3・4会議室

3. 出席者: 青山(東大)、樺田(三菱重工)、茂田井(東電)、幅野(IHI)、原田(東芝)、山下(神鋼)、  
逢澤(日立)、鈴木(日溶協)、飯田(東電)、中村(中電)、根岸(関電)、長谷川(発電技検)

代 理: なし

欠 席: 水谷(東工大)

オブザーバー: 鈴木(東電)

事務局: 海野(記)

### 4. 配付資料

58 - 1 . 第 57 回溶接分科会議事録(案)

58 - 2 . 溶接分科会委員名簿

58 - 3 . 第 65 回火力専門委員会議事録(案)

58 - 4 . 第 66 回規格委員会議事録(案)

58 - 5 . 火力専門委員会書面投票結果について

58 - 6 . 審議レビュー票

### 5. 議事

#### (1) 前回議事録確認

[資料 58-1]

前回議事録(案)について確認を行った結果、意見等は特になく、議事録案は承認された。

#### (2) 分科会委員・役員の承認

[資料 58-2]

再任候補の鈴木委員、飯田委員の再任意向が報告され、出席委員全員の賛成により次回火力専門委員会への推薦が承認された。退任委員および新任候補無しが確認された。

#### (3) 報告事項

##### (3 - 1) 火力専門委員会報告

[資料 58-3]

第 65 回火力専門委員会の審議内容のうち、火力に関連する内容が報告された。特記事項は以下の通り。

- ・ 火力専門委員会委員・役員の推薦承認
- ・ 各分科会委員・役員の承認
- ・ 第 56 回溶接分科会報告
- ・ 火力専門委員長改選手続きについて
- ・ 発電用設備規格委員会倫理規定案の書面投票入り審議について
- ・ 委員会資料の取り扱い内規案の書面投票入り審議について

##### (3 - 2) 規格委員会報告

[資料 58-4]

第 66 回規格委員会の審議内容のうち、火力に関連する内容が報告された。特記事項は以下

の通り。

- ・ 火力専門委員会委員・役員の承認
- ・ 火力専門委員会報告
- ・ 公衆審査のWEB化について
- ・ 火力専門委員会関連の審議事項は無し

(3 - 3) 火力専門委員会書面投票結果報告

[資料 58-5]

火力専門委員会にて書面投票を行った3件について結果を報告した。

書面投票番号: No. 61

投票議案名: 「日本機械学会 発電用設備規格委員会 補足倫理規定案」の承認

書面投票期間: 2013年9月12日～2013年10月15日

投票結果: 可決

投票成立: 委員総数の5分の4以上(20票)の23票の投票があり, 投票成立

投票採決: 投票数の3分の2以上(16票)の22票の賛成票があり, 意見付反対票がなかったため, 投票議案は可決された。

< 投票内訳 >

|          |         |
|----------|---------|
| 委員 24 名中 | 賛成 22 名 |
|          | 反対 0 名  |
|          | 保留 1 名  |
|          | 不投票 1 名 |

書面投票番号: No. 62

投票議案名: 「規格委員会等での資料の取扱い内規の提案」の承認

書面投票期間: 2013年9月12日～2013年10月15日

投票結果: 可決

投票成立: 委員総数の5分の4以上(20票)の23票の投票があり, 投票成立

投票採決: 投票数の3分の2以上(16票)の23票の賛成票があり, 意見付反対票がなかったため, 投票議案は可決された。

< 投票内訳 >

|          |         |
|----------|---------|
| 委員 24 名中 | 賛成 23 名 |
|          | 反対 0 名  |
|          | 保留 0 名  |
|          | 不投票 1 名 |

書面投票番号: No. 63

投票議案名: 次期火力専門委員会委員長の選任

書面投票期間: 2013年10月4日～2013年10月18日

投票結果: 可決

投票成立: 委員総数の5分の4以上(20票)の23票の投票があり, 投票成立

投票採決: 投票委員の過半数以上(12票以上)である22票の投票を得た小溝裕

一候補が選任された。

< 投票内訳 >

委員 24 名中

小溝 裕一 候補 : 22 票

飯田 英男 候補 : 1 票

不 投 票 : 1 票

(4) 審議事項

(4 - 1) レビュー票審議

[資料 58-6]

章

アーティクル1 (長谷川委員)

(審議対象: T-120, 150)

・T-120.2 表現の見直し。

・T-150 は他章で要求された場合に必要な要求事項が規定されているため、第 章 ~ 章、章にて要求している内容(試験方法, 試験員の実証など)を確認、整理する。また、J S M E 規格では火技解釈第10章溶接部に規定されている試験方法, 試験員も認めているが、これらについては本項で要求している実証を要しないことを(d)項として追記し、明確化する。

アーティクル2 (原田委員)

(審議対象: T-274.2)

・特記なし。

アーティクル6 (中村委員)

(審議対象: T-692, 表 T-621)

・ASME を引用している条項の取り込み検討にあたっては, 引用されている ASME の内容を分科会にて確認し取込の要否確認する。

・変更区分の修正。

章

アーティクル (幅野委員)

(審議対象: QW-363)

・基本規定の修正内容(スタッド溶接を省令要求外とする)をレビュー票に記載。

アーティクル (山下委員)

(審議対象: QW-432 ~ 466.1)

・変更区分の修正。

・ASME 規格値取り込み方針内規に従い修正。

・QW-460.10(a) ~ (c) 抵抗溶接は省令要求外とする。

その他

・溶接施工法，溶接士技量の認証については継続性が求められることから，改訂により認証される範囲などに影響がある場合は、扱いについて審議を行い、補遺に記載するなどについて検討する。

6. 次回開催予定

日 時： 2014 年 2 月 3 日(月) 13:30～17:00

場 所：日本機械学会 第 3,4 会議室

以 上